

vol. 2279

【発行】大分県高等学校教職員組合教宣部 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館
TEL / (097) 556-2838 FAX / (097) 556-8998 MAIL / ohtwu@view.ocn.ne.jp

大分県高教組情報

【発行者】大野 真二 【印刷】(株)佐伯コミュニケーションズ 【売 価】30円(組合員の購読料は組合費の中に入れて徴収しています)



今号の掲載内容 (掲載順)

- 新組合員学習会
- 尾島県議との学習会
- 退職者慰労会
- 専門部からの学習会報告 ~定通分校部~

新組合員学習会

とき 7月16日(土) ところ コンパルホール307

21年度の学習会以降に加入した組合員を対象に、「新組合員学習会」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあってか、2名という少ない人数でしたが、和やかな雰囲気の中、学ぶことができました。

参加者自己紹介のあと、大野執行委員長が挨拶をしました。続いて、仁木書記次長が、大分高教組の組織、運動の目的、活動内容についてパワーポイントのスライドを用いながら説明をしました。現在の賃金や勤務労働条件は、70年以上もの長い年月をかけて、組合員一人ひとりのとりくみによって積み上げられてきたこと、まだ山積する課題を改善し、運動を継承していくことなどを学びました。さらに、今こそ「教え子を再び戦場に送るな!」のスローガンのもと、真の平和教育にとりくまなければならないことを再認識しました。

これからも、団結してともに頑張っていきましょう!

<参加者の感想>

- 少人数でしたが、とても話しやすい雰囲気でした。
- 2度目の参加ですが、改めて勉強になりました。多くの質問に答えていただき、ありがとうございます。誇りを持ち、組合員として頑張ります。今後も勉強をしていきます。



尾島県議との学習会

とき 7月29日(金) ところ 昭和電工ドーム

8月の単組・専門部交渉にむけて、代表者が参加して尾島県議を交えての学習会を行いました。単組・専門部長が、要求書に沿ってポイントや理由を説明したあと、参加者で質問や意見を出し合いました。

参加者からは、教職員不足や、図書館のあり方についてなど、単組・専門部を超えた意見が多く出されました。

単組・専門部交渉は、8月19日(金)に行います。

退職者慰労会

と き 7月30日(土) ところ ソレイユ

新型コロナウイルス感染拡大のため実施できなかった「退職者慰労会」を開催し、19年度～21年度末に退職を迎えた組合員14人が参加しました。

会では、大野委員長の挨拶・乾杯の後、参加者1人ひとりに近況や組合の思い出を語っていただきました。学校に勤務している方、新たな環境で過ごしている方、新しいことにチャレンジしようとしている方など、それぞれ充実した毎日を過ごされています。

参加者は、久々の仲間との再会を喜び、「またいつかこのような会をぜひ実施してもらいたい」という声も多く聞かれました。また、開催を心待ちにしながらも、残念ながら直前にキャンセルした方も数名いらっしゃいました。

みなさん、これからもどうぞお元気でお過ごしください。

定通分校部学習会

と き 7月30日(土) ところ 別府市公会堂

7月30日、別府市公会堂にて定通分校部の夏期研修として「厚労省のデータから考える『子どものマスクとワクチン』」と題した講演会を、実施しました。新型コロナワクチン後遺症についてのルポも手がけるジャーナリストの鳥集徹さんとりだまから、無批判にメディアに偏られて冷静な判断ができなくなっているのではないかという指摘がなされました。マスクを理由に教育権を奪ったり、必要性はほとんどないのに時に死に至る後遺症の危険性だけがあるワクチンを、社会のためにと教え子に推奨していいのかという保護者としての怒りの言葉が胸に響きました。

(定通分校部 部長 爽風館定時制分会 糸永伸哉)

☆☆☆ おしらせ ☆☆☆

○前号でもお知らせしましたが、10月23日(日)の教研全体会は、**大分県教育会館**で開催します。

○定通分校部部長の糸永さんが、上述の定通分校部の学習会にオンラインで参加し、早い段階で過剰な感染対策をやめた元公立中学校長の原口真一さんと協議し、先日、この問題に心を痛める教職員の情報交換の場「全国有志教職員連絡会」(非公開FBグループ)を立ち上げたそうです。興味のある方は爽風館高校定時制分会の糸永さんまでお知らせください。